



校長発信

福山市立湯田小学校
2025年度(令和7年度)
2月24日(火)発行



◇学年末3月を迎えます 良い締めくくりを望んでいます◇

3学期、毎日があっという間です。インフルエンザの流行も聞きますが、比較的、元気に過ごしている様子にほっとしています。いよいよ3月、学年末の締めくくりを大事にしたいと思います。

本日、全校集会を開き学校のルールについて振り返りを行う場を設定しました。登下校中や放課後での事故や怪我、通学班の並び方や帽子のない児童の多さが気になっているからです。

交通少年団の児童が1日・15日の朝の登下校指導で歩道に立って一緒に交通指導を行っています。ルールへの緩みを感じる場合があります。

日中、少し暖かくなってきたことや、学年終わりであるこの時期は、緩みがちになることがありますが、大きな事故が起きてからでは遅すぎます。

学校でも交通ルールや校内のルールについては再度子ども達と確認し気を引き締めていきますので、ご家庭でもお話いただければと思います。通学する際に必要な赤白帽子の確認をお願いします。

6年生は残り少ない小学校生活になります。ルールを守るこの意味を考え、下級生に伝えると共に日々を大切に過ごし、中学校へ進学してほしいと願っています。

地域全体で、湯田小の子ども達のモラルを育てていきましょう。ご協力をお願いします。

CSが 始まります

2025年度(令和8年度)から神辺中学校区でコミュニティースクール(CS)が動き出します。CSとは、学校、家庭、地域の中心に子どもを置いて、育てたい子ども像を共有し、それぞれの役割を持って、地域のこどもたちを育てていく取組です。

- ① 低学年では、生活科を中心に地域の方に野菜の植え方や育て方を教えてもらったり、
- ② 総合的な学習の時間に、藍の育て方や藍染め、簾塾バラの苗木づくり等で講習を受けたり、福祉体験のお世話をしていただいたりと、地域の方に関わっていただいています。

教育活動の目的を共有し、めざす子どもの姿に向けて、学習(活動)支援をしたり活動に参画したりしていただく仕組みを作っていきます。

例えば、学習支援では、算数科のそろばんの学習や家庭科の縫物、調理実習の支援等です。

また、各教科の学習内容に関係していることで地域や保護者の方から話を聞く場の設定等、授業に参画していただくような取組です。

CSは、学校運営協議会の場で委員を中心に合意形成を行います。合意された活動内容について、保護者や地域の方に参画を募集していきます。

2026年度

CSについて説明・周知
しくみづくりを始める

多くの地域や保護者の方に
CSについて知っていただく

しくみを改善し、よりよい
CSの在り方を構築する

学校へのご意見等がありましたらお寄せください。子どもたちへのメッセージでも結構です。⇒教頭・校長

切り取り

